

平成三十一年一月十三日

初釜会記

好日庵

寄付 三階

香合 祥瑞 立瓜

炭斗 金馬 菜籠

鷹司家伝来

羽箒 鶴 宗中箱

鉢 大角豆 明珍在銘

火箸 三斎好桑柄 石州筒 道安所持

細川家伝来

釜敷 唐物籐組 透 白酔庵箱

溝口家伝来

灰器 長次郎素焼 随流斎箱

井上侯伝来

灰匙 菊彫桑柄

井上侯伝来

待合 玄関

床 米山人 鯛画賛 竹邨箱

初市にめてたいをつる 若急ひす

家くらすかへ 三郎とかや 七十五翁 米山人醉毫

脇 大黒天 玄庵翁箱 卯杖

亀末製

菓子 寒紅梅

菓子器 瓢透縁高

本席

濃茶 茶室

床 宗旦一行 虚空裏釘櫛 仙叟・了々斎箱 認得斎添状

鴻池家伝来

花 シンビジューム(月の光)

花入 古銅柑子口龍耳

近衛家伝来

釜 芦屋菊桐地紋 獅子鐙付 二重肩衝

炉縁 木地丸太縁 比老斎箱

雁半伝来

水指 備前火櫛

茶入 瀬戸真中古思河手 銘岩浪 朽木澤翁箱

姫路酒井家伝来

仕覆 薩摩間道 糸屋裂 一重蔓牡丹唐草金欄

茶杓 宗旦共筒 銘ゆつり葉 原叟替筒・箱

藤田家伝来

茶碗 志野 歌銘柴の戸

蓋置 青竹

建水 木地曲

御茶 幾久昔

松籟園詰

続薄 同

薄器 源氏車蒔絵中棗 玄々齋箱 羊遊齋造

茶碗 一入黒 銘若水 啐啄齋箱

〃 御本半使 銘清浄 了々齋・碌々齋箱

金剛山実相院伝来

〃 黒織部 杳 幾何学文

干菓子 唐松 干支煎餅(ウリボウ)

伊織製

干菓子器 唐物独楽盆 竹風箱

御茶 好の白

松籟園詰

菘盆 普斎直書松生節手付

さげ出た亭主の顔や若戎子

火入 絵唐津口四方 草花文

煙管 南鐮

鉄平造

点心 広間

床 青邨 紅白梅

花 椿

花入 魯山人雲錦大鉢

脇 仏手柑

掛蓬萊